

補助金評価シート

区分	重点 (重点以外)	補助根拠	法令補助 ・ その他補助	開始時期	平成31年4月1日	終期	令和3年3月31日
補助事業名 [下段に制度概要を記載]	新潟市航空機産業部品製造技術高度化支援補助金 航空機産業に携わる中小企業に対し、人材育成経費や高度な技術力・生産管理能力を示すためのトライ部品製作に対する支援を行い、地域経済の活性化を図るもの。						
款・項・目	商工費・工業費・工業振興費						
所属等	経済部 成長産業支援課 電話025-226-1694						

年 度		平成30年度 (年目)		令和元年度 (1年目)		令和2年度 (2年目)	
予算額等の推移	予算(千円)			10,000	国 5,000	5,000	国 2,500
	決算(千円)			0	国 0	0	国 0
補助率				1/2、2/3		1/2、2/3	
目 標		補助件数 2件/年 <目標が数値でない場合の評価方法>					
目標に対する達成度(指標)	達成率100%以上						
	達成率 80%以上						
	達成率 50%以上						
	達成率 50%未満			0.0%	なし	0.0%	なし
	目標が非数値化 ※取扱基準に記載した評価手法に基づく達成度について記入してください						
補助事業者による情報の公表		事業者ホームページ等					

評価欄	チェック	a. 補助対象経費は事業の直接経費となっているか	○	e. 指標の推移が維持・向上しているか	×
		b. 補助率は1/2以内か	×	f. 補助事業者による情報の公表は適正に行われているか	○
		c. 補助額が5万円以上になっているか	○	g. 目標は数値化されているか	○
		d. 収入が過剰になっていないか(繰越金が生じていないか)	○	h. 目標は補助金の成果を検証しやすい設定か	○
評価欄	×になった項目に対する今後の取組	<a～fにおける取組> b:海外枠の補助率2/3の設定は、航空機産業の主な市場である海外の企業との取引は域外からの需要獲得につながることで、国内企業よりも好条件で受注できる可能性があること、国内企業に比して物流コストなどの諸経費が高いことから、妥当。 e:当該制度の利用にあたって、人材育成は受け入れ先の事業者、試作品製造は試作依頼元事業者の意向に大きく影響され、需要予測が立てにくく、申請が後年度に見送られるケースが多々あった。引き続き、当該制度の利用を検討している事業者へのヒアリングを密に行い、正確な需要予測に努める。 <g～hにおける取組>			
		<期間(3年)を通して目標達成率80%未満の場合、なぜ達成できなかったか> 前述のとおり、当該制度の利用にあたって、人材育成は受け入れ先の事業者、試作品製造は試作依頼元事業者の意向に大きく影響され、需要予測が立てにくく、申請が後年度に見送られるケースが多々あった。加えて、令和2年度については、新型コロナウイルスにより航空需要が縮小したことで新規受注は困難な状況が続く産業全体が影響が出ている。			
① 拡充・改善 (補助率, 補助額, 補助対象経費, その他) ② 継続 ③ 廃止					
①～③の評価理由 ※目標未達成の原因分析に該当の場合はその要因を踏まえて今後どうするのかを記載すること 新型コロナウイルスの影響により航空機産業は従前の需要を回復するまでに数年を要すると想定されており、当該制度の意義や目的が果たされる環境にはないため廃止とする。					